

# **SUNNY SIDE UP GROUP**

**株式会社サニーサイドアップグループ**

**2023年6月期第2四半期 連結決算補足説明資料**

## 2023年6月期第2四半期累計 連結決算のポイント

(2022年7月1日～2022年12月31日)

累計売上高  
前年同期比  
**+24.3%**

累計営業利益  
前年同期比  
**+74.7%**

2Q営業利益率  
前年 5.6%  
→ **7.9%**

営業利益  
対通期進捗率  
**85.2%**

- ✓ 売上高、営業利益ともに過去最高を更新。増収効果に加え、改革断行効果も寄与。
- ✓ 中長期目標とする営業利益率（10-12%）実現に向け、収益力は着実に向上。
- ✓ 通期業績予想に対して順調な進捗。

## 2023年6月期第2四半期累計 連結業績

(2022年7月1日～2022年12月31日)

(単位：100万円)

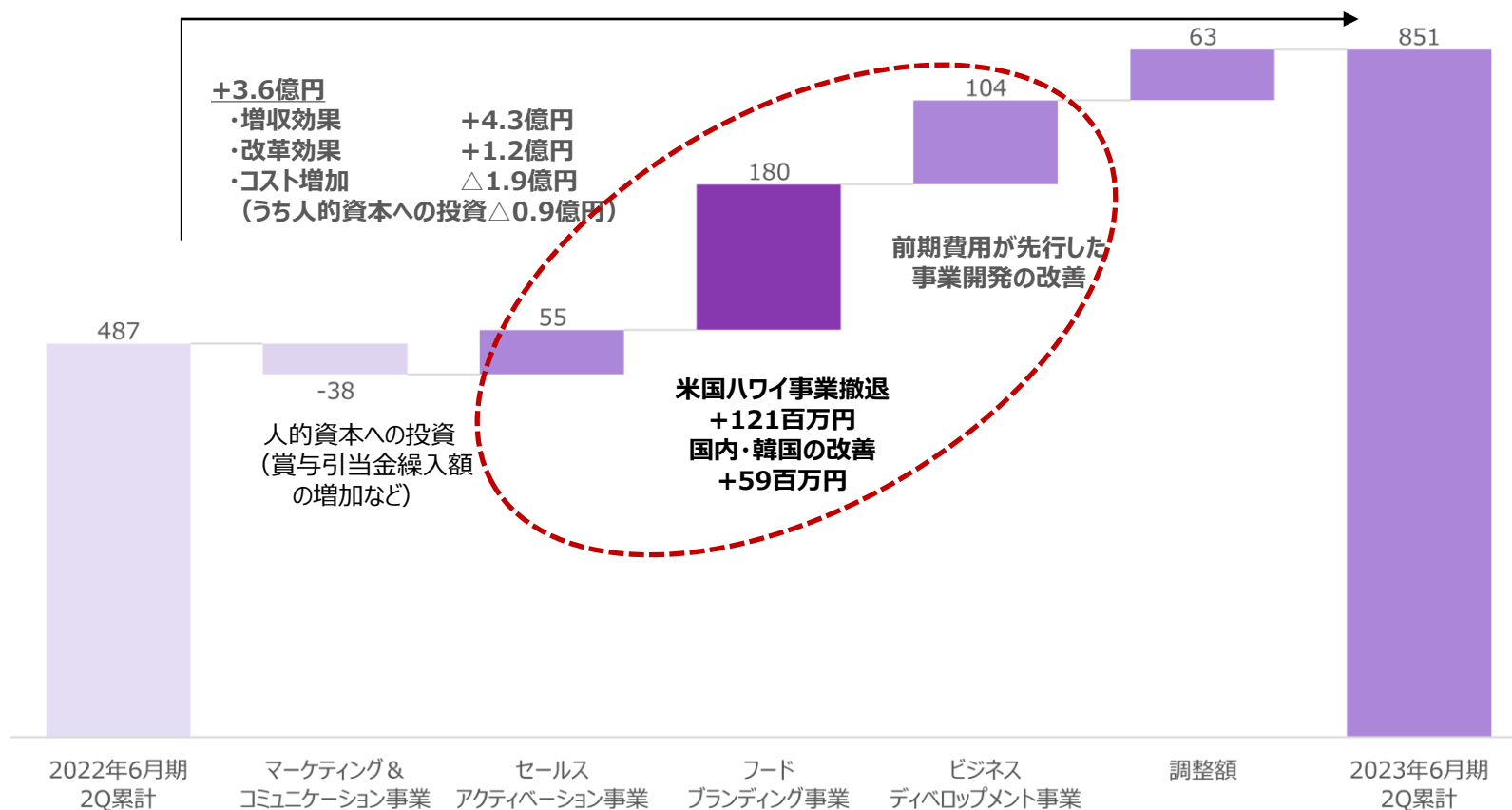
	2021年6月期 2Q累計	2022年6月期 2Q累計*	2023年6月期 2Q累計	対前年同期 増減率	2023年6月期 通期 業績予想**	進捗率
売上高	7,198	8,710	<b>10,828</b>	+24.3%	16,500	65.6%
営業利益	298	487	<b>851</b>	+74.7%	1,000	85.2%
経常利益	351	899	<b>891</b>	△0.9%	1,020	87.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	180	528	<b>520</b>	△1.6%	640	81.3%

\*収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、従来の方法と比べて、売上高は954百万円減少しております。 \*\*2022年8月15日公表の通期業績予想。

- ✓ 2Q累計売上で100億円超は史上初。営業利益も過去最高を更新。
- ✓ ただし、前期に発生した一時的な営業外収益の反動から、経常利益以下は微減。
- ✓ 通期予想に対しては超過達成ペースで進捗。人的資本など先行投資も加速し、更なる成長を目指す。

## 営業利益変動要因

(単位：100万円)



## 2023年6月期第2四半期累計 セグメント売上高

(2022年7月1日～2022年12月31日)

(単位：百万円)

	2021年6月期 2Q累計	2022年6月期 2Q累計*	2023年6月期 2Q累計	対前年同期 増減率	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績**
① マーケティング& コミュニケーション事業	3,218	3,697	<b>3,760</b>	+1.7%	9,119	7,744
② セールス アクティベーション事業	2,590	3,512	<b>5,431</b>	+54.6%	3,644	5,489
③ フード ブランディング事業	1,326	1,165	<b>1,361</b>	+16.8%	2,355	2,359
④ ビジネス ディベロップメント事業	63	335	<b>275</b>	△17.9%	236	596
合 計	7,198	8,710	<b>10,828</b>	+24.3%	15,356	16,190

\* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しておりますが、2Q実績につきましてはセグメント別の影響額を開示しておりません。

\*\*収益認識会計基準等の適用により、従来の方法と比べて、①マーケティング&コミュニケーション事業の売上高は2,185百万円、②セールスアクティベーション事業の売上高は2百万円、④ビジネスディベロップメント事業の売上高は1百万円それぞれ減少しております。

- ✓ セールスアクティベーション事業がグループを牽引、大手CVS向けの販促企画が引き続き伸長。
- ✓ フードブランディング事業は韓国に続いて国内が回復。
- ✓ 基幹のマーケティング&コミュニケーション事業は大型案件を3Qに予定するなど、堅調に推移。

## 2023年6月期第2四半期累計 セグメント利益

(2022年7月1日～2022年12月31日)

(単位：100万円)

	2021年6月期 2Q累計	2022年6月期 2Q累計*	2023年6月期 2Q累計	対前年同期 増減率	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績*
① マーケティング & コミュニケーション事業	579	947	<b>908</b>	△4.1%	1,284	1,954
② セールス アクティベーション事業	284	269	<b>324</b>	+20.5%	310	344
③ フード ブランディング事業	△109	△160	<b>19</b>	-	△293	△366
④ ビジネス デベロップメント事業	17	△82	<b>22</b>	-	110	△82
調整額	△472	△485	△ <b>422</b>	-	△892	△1,082
合計	298	487	<b>851</b>	+74.7%	519	767

\* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しておりますが、セグメント利益への影響はありません。

- ✓ マーケティング&コミュニケーション事業は人的資本への投資が高んだものの、ほぼ前年水準を確保。
- ✓ セールスアクティベーション事業が増収効果に伴い改善。フードブランディング事業を含む2事業が黒字化。

## 四半期別業績推移

(2021年6月期第1四半期～2023年6月期第2四半期)

(単位：100万円)

	2021年6月期				2022年6月期*				2023年6月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
売上高	2,771	4,427	3,495	4,662	3,444	5,266	3,388	4,090	4,676	<b>6,151</b>
営業利益 (営業利益率)	14 0.5%	283 6.4%	134 3.9%	85 1.8%	140 4.1%	347 6.6%	345 10.2%	△64 △1.6%	361 7.7%	<b>490</b> 8.0%
経常利益	△5	357	149	165	213	685	440	△55	404	<b>486</b>
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	△15	196	144	△26	127	400	263	△211	215	<b>305</b>

\* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、1Q単独の売上高は253百万円、2Q単独の売上高は701百万円、3Q単独の売上高は503百万円、4Q単独の売上高は732百万円それぞれ減少しております。営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益への影響はありません。

- ✓ 2Qは売上・営業利益とも四半期ベースで過去最高を更新。リテナー契約を軸に新規案件受注進む。
- ✓ 人財投資の積上げはあるものの、営業利益率も前年同期比で改善。

## 四半期別セグメント売上高推移

(2021年6月期第1四半期～2023年6月期第2四半期)

(単位：100万円)

	2021年6月期				2022年6月期*				2023年6月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
① マーケティング & コミュニケーション事業	1,281	1,936	2,416	3,485	1,485	2,211	2,052	1,994	1,562	<b>2,198</b>
② セールス アクティベーション事業	823	1,767	481	572	1,227	2,285	687	1,289	2,316	<b>3,114</b>
③ フード ブランディング事業	642	683	517	512	526	638	529	664	634	<b>726</b>
④ ビジネス ディベロップメント事業	23	40	80	91	204	130	119	142	162	<b>112</b>
合計	2,771	4,427	3,495	4,662	3,444	5,266	3,388	4,090	4,676	<b>6,151</b>

\* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、1Q単独の売上高は253百万円、2Q単独の売上高は701百万円、3Q単独の売上高は503百万円、4Q単独の売上高は732百万円それぞれ減少しております。セグメント別の影響額として通期で、①マーケティング&コミュニケーション事業の売上高は2,185百万円、②セールスアクティベーション事業の売上高は2百万円、④ビジネスディベロップメント事業の売上高は1百万円それぞれ減少しております。



## 四半期別セグメント利益推移

(2021年6月期第1四半期～2023年6月期第2四半期)

(単位：100万円)

	2021年6月期				2022年6月期*				2023年6月期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
① マーケティング & コミュニケーション事業	177	402	348	356	392	554	623	384	418	<b>489</b>
② セールス アクティベーション事業	85	199	54	△28	147	122	43	32	148	<b>176</b>
③ フード ブランディング事業	△34	△75	△91	△92	△110	△50	△91	△114	△2	<b>21</b>
④ ビジネス ディベロップメント事業	△3	21	47	45	△43	△38	△2	2	27	<b>△5</b>
調整額	△209	△263	△224	△194	△245	△240	△227	△369	△230	<b>△191</b>
合計	14	283	134	85	140	347	345	△64	361	<b>490</b>

\* 収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しておりますが、セグメント利益への影響はありません。

## 2023年6月期 通期連結業績予想

(2022年7月1日～2023年6月30日)

(単位：100万円)

	2022年6月期 通期連結実績	2023年6月期 通期業績予想	通期業績予想 対前期実績増減率
売上高	16,190	16,500	+1.9%
営業利益	767	1,000	+30.2%
経常利益	1,284	1,020	△20.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	581	640	+10.1%
1株当たり年間配当金	12円	13円	-

### 前提条件・進捗状況

- ✓ 従来の通期業績予想を据置き。イベント需要の回復等の事業環境は継続見込むも、景気動向の先行不透明感や更なる人的資本投資計上の可能性も勘案し、保守的に想定。
- ✓ セグメント別には、マーケティング&コミュニケーション事業が連結業績を牽引。フードブランディング事業もセグメント損失を解消の見通し。
- ✓ 年間配当金は1円増配の1株当たり13円を計画。配当性向30%を目途に安定配当実施。

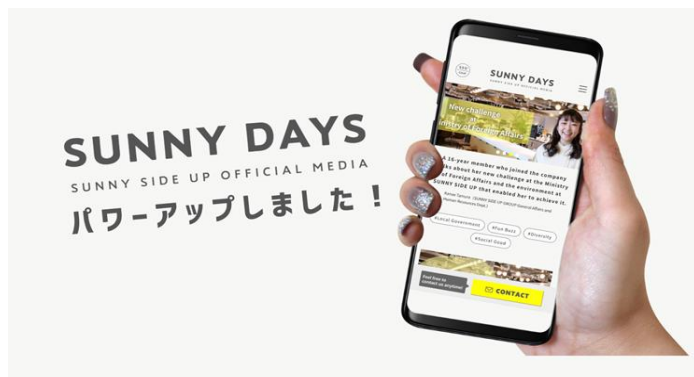
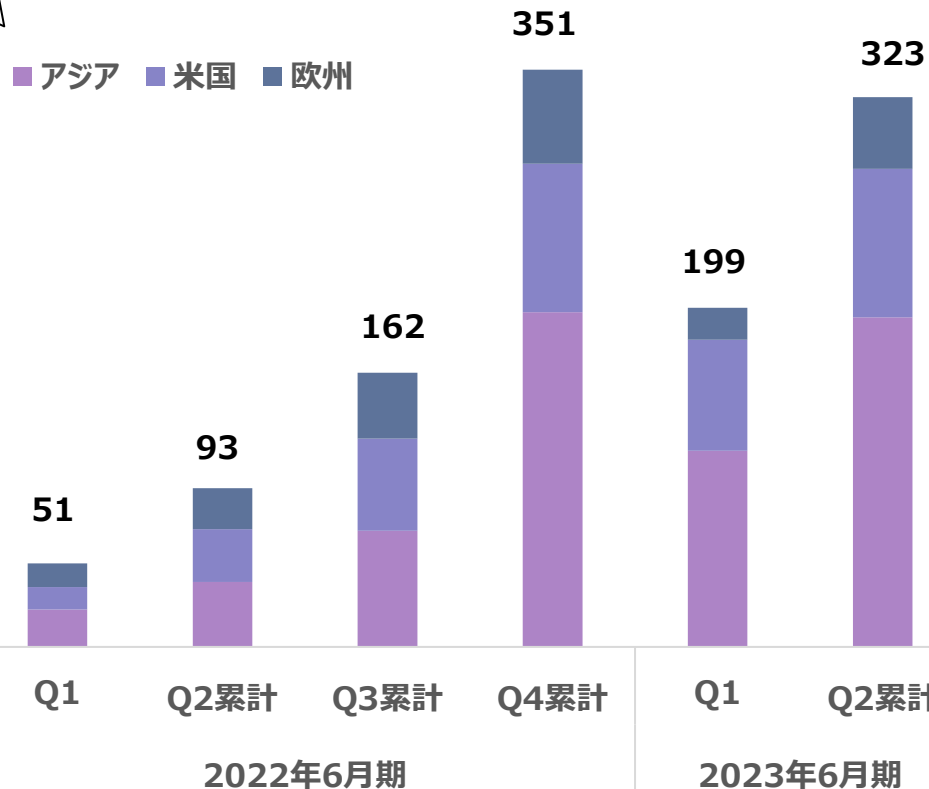
## グローバル・クライアント対応の本格化

この他、外資系  
日本法人も伸長

円安等を背景に、  
コスメ、エンタメなど、  
日本ローンチ検討の  
問い合わせが急増

### クライアント別売上高の推移

(国内法人及びフードブランディング事業を除く、金額：100万円)

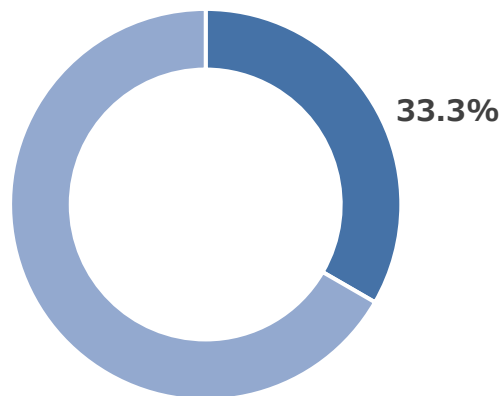


**SUNNY DAYS**  
SUNNY SIDE UP OFFICIAL MEDIA  
パワーアップしました！

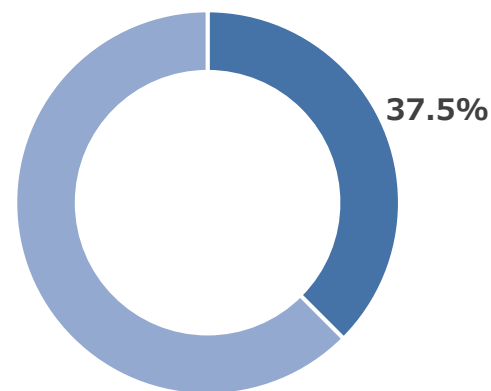
- ✓ グローバル人財の採用強化
- ✓ 部門横断による専門組織の立ち上げ
- ✓ オウンドメディア“SUNNY DAYS”英語版ローンチ

## サニーサイドアップグループの人的資本

取締役に占める女性比率

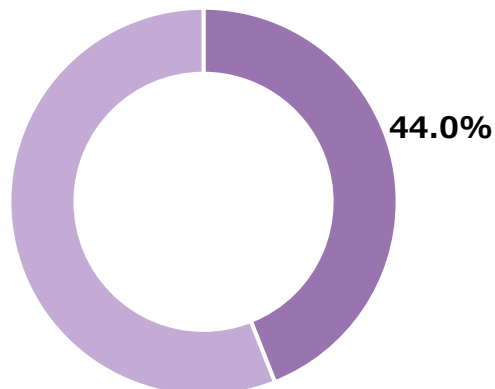


役員に占める女性比率\*

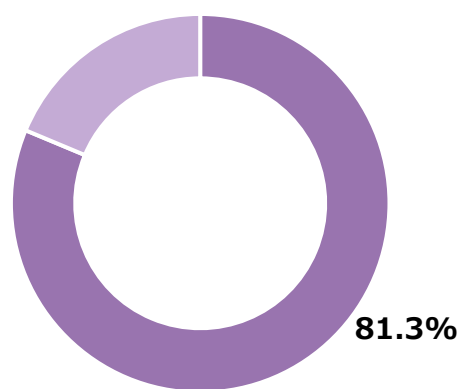


上段：単体  
下段：グループ計

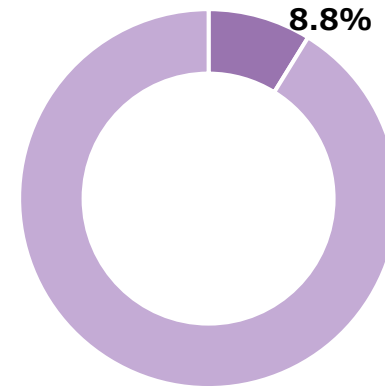
管理職に占める女性比率














管理職に占める中途採用者比率



管理職に占める外国人比率



注：2022年9月末時点データ。\*取締役、執行役員等を含む役員。

セグメント	マーケティング&コミュニケーション事業	セールス アクティベーション事業	フードブランディング 事業*	ビジネス ディベロップメント事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>PRを軸とした各種コミュニケーションサービスの提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>店頭における購買・契約促進のための戦略施策の提供</li> <li>IP（タレントやキャラクター等の知的財産）を活用したセールスプロモーションおよび物販施策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>『bills』のブランディングおよびライセンス</li> <li>『bills』の海外店舗のプロデュース、ブランディングおよび運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存の労働集約型・受託型のビジネス領域に留まらない新規事業の開発推進</li> </ul>
構成 子会社	    		 	  

\*フードブランディング事業において、米国ハワイ州における事業から撤退し、bills Waikiki LLCの当社持分を第三者に譲渡するとともに、SUNNY SIDE UP INTERNATIONAL, INC.の清算手続きを完了しております。

## 第2四半期累計 連結業績推移

(2018年6月期第2四半期累計～2023年6月期第2四半期累計) (単位：100万円)

	2018年6月期 2Q累計	2019年6月期 2Q累計	2020年6月期 2Q累計*	2021年6月期 2Q累計	2022年6月期 2Q累計**	2023年6月期 2Q累計
売上高	6,849	7,408	9,358	7,198	8,710	<b>10,828</b>
営業利益	155	477	750	298	487	<b>851</b>
経常利益	154	568	686	351	899	<b>891</b>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	48	413	449	180	528	<b>520</b>
総資産額	5,455	5,290	6,574	7,903	9,219	<b>10,882</b>
純資産額	1,524	2,236	2,810	2,210	2,822	<b>3,119</b>
営業活動による キャッシュフロー	342	△40	74	△575	△979	△ <b>431</b>
投資活動による キャッシュフロー	△177	△269	△225	18	△42	△ <b>118</b>
フリーキャッシュフロー	165	△310	△150	△556	△1,022	△ <b>550</b>
財務活動による キャッシュフロー	171	△285	△11	1,198	875	<b>797</b>

\* 2020年1月に持株会社体制へ移行。 \*\*収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、従来の方と比べて、2Q累計売上高は954百万円減少しております。

## 連結業績推移

(2017年6月期～2022年6月期)

(単位：100万円)

	2017年6月期 通期実績	2018年6月期 通期実績	2019年6月期 通期実績	2020年6月期 通期実績*	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績**
売上高	13,891	13,537	14,627	14,094	15,356	16,190
営業利益	387	355	610	420	519	767
経常利益	494	365	718	275	666	1,284
親会社株主に帰属する 当期純利益	304	380	493	△210	298	581
総資産額	5,706	5,327	5,788	5,462	7,163	7,548
純資産額	1,555	1,888	2,397	2,087	2,340	2,820
1株当たり 当期純利益(円)	41.57	25.85	33.42	△13.97	19.83	38.58
1株当たり 純資産額(円)	198.20	120.72	153.13	135.17	151.30	178.92

\* 2020年1月に持株会社体制へ移行。 \*\*収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しており、従来の方法と比べて、売上高は2,189百万円減少しております。

## 連結キャッシュフロー推移

(2017年6月期～2022年6月期)

(単位：100万円)

	2017年6月期 通期実績	2018年6月期 通期実績	2019年6月期 通期実績	2020年6月期 通期実績*	2021年6月期 通期実績	2022年6月期 通期実績**
営業活動による キャッシュフロー	352	757	529	549	339	1,185
投資活動による キャッシュフロー	△325	738	△336	△685	△311	△274
フリーキャッシュフロー	27	1,495	193	△135	27	910
財務活動による キャッシュフロー	△92	△794	△338	705	423	△294
現金及び現金同等物 の期末残高	995	1,696	1,559	2,135	2,587	3,214
減価償却費 (CF)	127	141	161	143	106	94
設備投資額	291	236	256	28	164	48
現金預金	1,011	1,712	1,575	2,151	2,603	3,230
有利子負債 (リース債務含む)	1,716	1,020	720	1,506	1,915	1,722

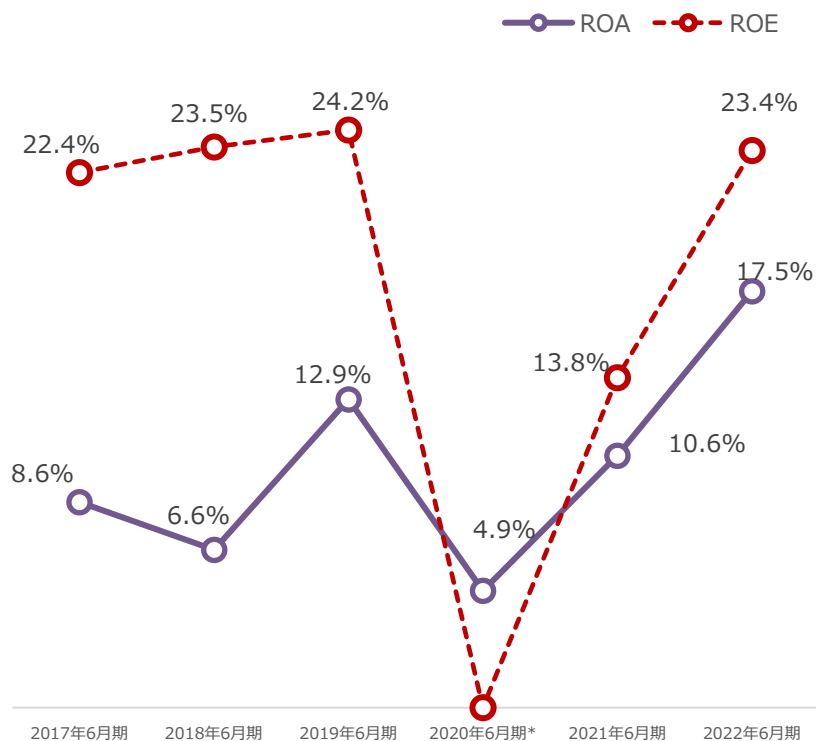
\* 2020年1月に持株会社体制へ移行。 \*\*収益認識会計基準等を2022年6月期の期首より適用しております。



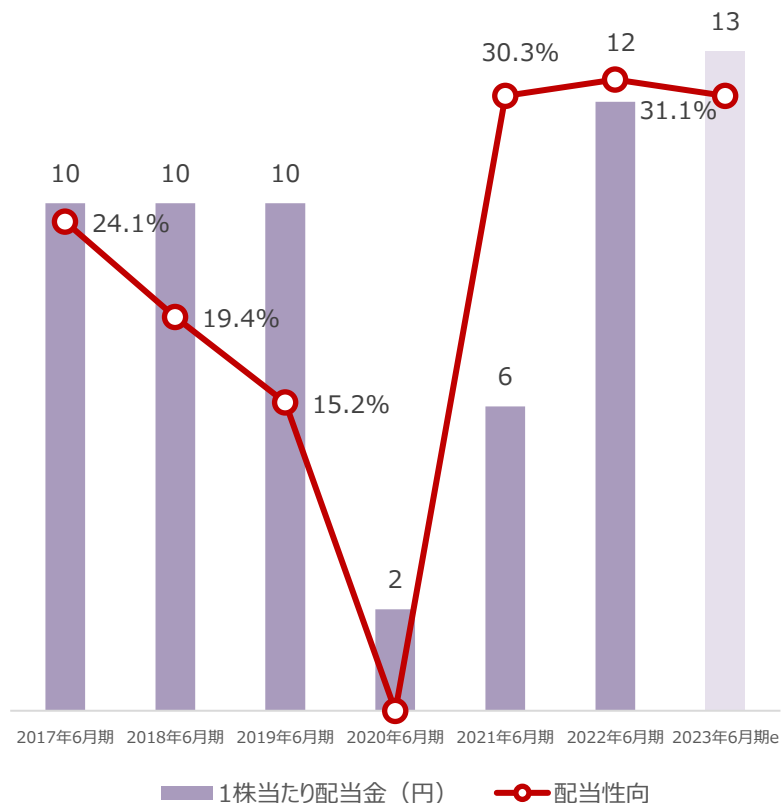
## 経営効率・株主還元

(2017年6月期～2022年6月期)

### ROA・ROEの推移



### 1株当たり配当額と配当性向の推移



\* 2020年1月に持株会社体制へ移行。

# CHANGE THE WORLD.

**たのしいさわざで、世界を変える。**

- ・本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。
- ・本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。
- ・本資料中の予想・予測などは、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、実際の業績は、事業環境の変化等の様々な要因により、記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあります。

<本件に関するお問い合わせ>

株式会社サニーサイドアップグループ コーポレート本部 経営管理部経営企画グループ

TEL : 03-6894-2241 mail : keiki@ssu.co.jp